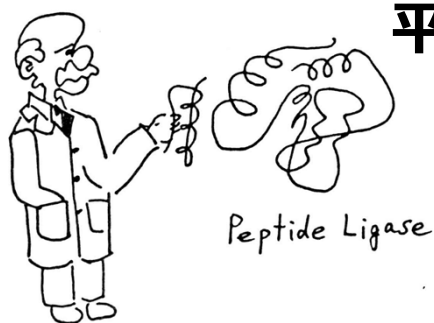


ペプチド・蛋白質科学を 基盤とする創薬研究

平成28年 2月2日(火)

16:00~17:30

場所：第一講義室



藤井信孝先生

特別講演会

ペプチド結合は、生体機能をつかさどる蛋白質やペプチドの主鎖骨格を形成する最も普遍的な共通構造であり、連続するアミノ酸間の結合としてだけでなく、その水素結合能により二次構造や高次構造の形成に関与している。

最近“中分子創薬”の一環としてペプチドを基盤とする創薬研究が注目を集めている。

本講義では、ペプチド・蛋白質化学、有機合成化学、金属触媒化学を基盤とする我々の創薬展開を中心に紹介する。



プロフィール

1989年 京都大学薬学部教授

1997年 京都大学大学院薬学研究科 教授

2008年 京都大学大学院薬学研究科長・薬学部長

2008年 京都大学 副学長・理事

2010年 京都大学大学院薬学研究科特別教授

2015年 日本薬学会賞受賞

* 能動学習 1ポイントに相当します。

連絡先 機能分子合成薬学分野 大高 章